



報恩の想い新たに 令和の夜明け。「春華秋実」(中国の言葉)春には春の花が咲き 秋には秋の実が実る。さあ秋ですよ さあ住職携帯090-1010101-4877

柿食べば 鐘が鳴るなり 浄宗寺。いつも色々な写真を載せさせていただき有り難うございます。皆さんのお家に寺報に載せたいお写真があればご一報ください。



皆さん、浄宗寺へようこそ。

とってもとってもいい研修会でしたね。

講師は私がさせていただきました(笑)

沼田組西ブロック仏壮研修会 9/1

令和元年 10月 浄宗寺だより じょうしゅうじ

発行所 岡尾山 浄宗寺
〒731-3271 広島市安佐南区沼田町阿戸3143
Tel (082) 839-2075・Fax 839-3085

にちようらいはい 日曜礼拝につき、下記の月参りを變更することがあります。日曜礼拝は毎週日曜朝8時半からです。どなたでもどうぞ。

10/ 6、13、20、27
11/ 3、10、17、24



もともちくざん 本持愚山師 講師

報恩講 永代経 11/5(火) 1時

10/26(土) 9時 保育園運動会 椅子席もありますので、どなたでもお越し下さい。

10/4(金) 13時 節談説教 寺町 広島別院 講師 4人のご講師さん 講題 泣いて笑って喜んで 参加費 無料 住職と一緒に車で来た方は連絡をください。

節談説教

崇徳高校グリーンクラブと二胡演奏者 姜 曉 艶 さんが出演されます。

参加費 1人千円

9/26(木) 13時半 場所 県民文化センター 講師 白川晴顕師 講題 いのちを大切に

崇徳教社講演会

今年の秋彼岸(9/12~13)



彼岸のご講師 有谿賢友師の紙芝居法話



山田ゆかさん お寺でアベマリアを熱唱



吉本結実さん ライアーで「恩徳讃」

住職と坊守

8月の盆踊りの時、戸山民俗資料保存会 会長中川博様から、戸山盆踊り会の写真をいただきました(昭和22年撮影)。その写真は橋本アキミさんのお宅にあったそうです。また橋本アキミ様、菊本勝巳様から聞いた当時のお話と一緒に裏面に載せました。中川様、橋本様、菊本様有り難うございました。(坊) お月見コンサートでは恒例の雅楽クラブさんと吉本さんのライアー演奏と、初登場の山田さんの素敵な歌声を聞かしてもらいました。また皆様からのお野菜等の“初もの”も供えさせていただきました。コンサートの音楽も“お供えもの”、初登場の歌声も“初もの”ですね。有り難うございました。謝々。

お配りもの

- 本願寺新報の9月1日号(1面に8月開催の本派キャンポリーin箱根に参加した大坪みづきさんの写真が載りました)
 - 来年2020年の年回表(法事案内)。
 - 来年2020年のカレンダー。
- 色々ありますが、よろしくお願ひします。

御報謝御礼

伴の引地ぶどう園様から 保育園にぶどうをもらいました。園児さんたちみんなで美味しくいただきました。有り難うございました。



園児さんたちの芋ほり



海田の陸上自衛隊でパチリ 9/8

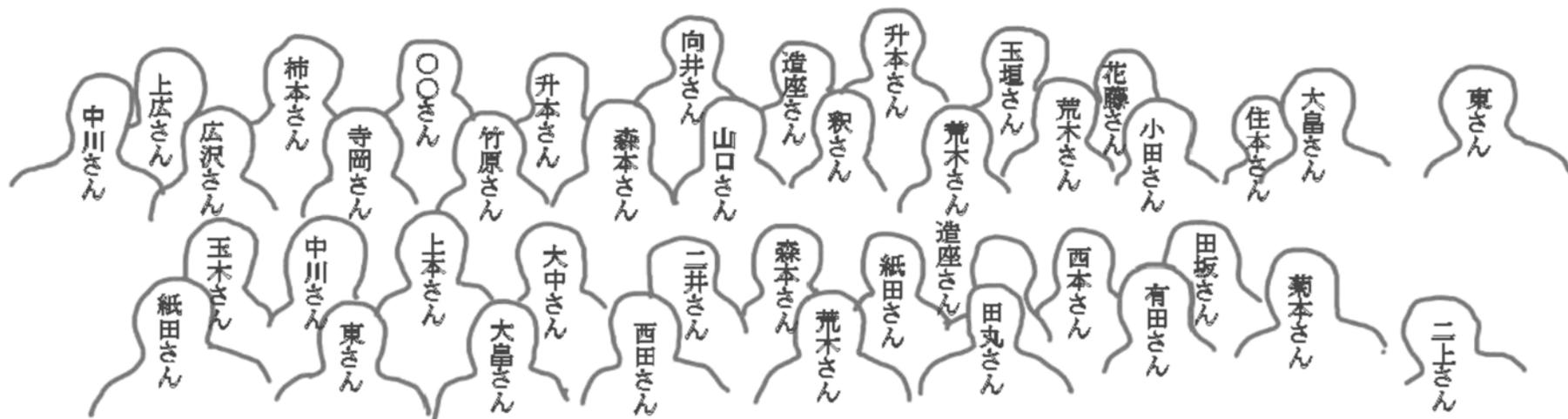
| 月 | 日 | 曜 | 時間 | 行事 | 講師 |
|----|----|---|----------|-------------------|------------------|
| 9 | 26 | 木 | 昼1時半~4時半 | 崇徳教社講演会 於県民文化センター | 本郷専教 白川晴顕師 |
| 10 | 4 | 金 | 昼1時~4時 | 節談説教 於広島別院 | |
| | 26 | 土 | 9時 | 保育園運動会 | |
| 11 | 5 | 火 | 昼1時、夜7時 | 報恩講 永代経法座 | 静岡 長照寺 本持 愚山師 |
| | 6 | 水 | 昼1時、夜7時 | | |
| | 7 | 木 | 昼1時 | | |
| | 10 | 日 | | | |



昭和22(1947)年8月6日 境町二井旅館。

写真は元々白黒です。お寺の寺務所にかけています。

参加者のお名前 (当時の姓)



「県盆踊り大会」に戸山からも参加

- 昭和21年8月6日に広島市内で、戦災供養盆踊り会が初めて開催されました。
- 翌年昭和22年、「県盆踊り大会」に名前を替えて、平和記念式典の関連行事として毎年開催され、その時の記念写真です。しかし、昭和25年に朝鮮戦争が始まり、GHQの指示でしばらく中止になりました。
- 写真は、「県盆踊り大会」に戸山盆踊會の人たちが参加したときの記念写真です。
- 戸山からは「戸山盆踊會」として、浄宗寺十三世釋清香(せいこう)住職の引率のもと、トラックの荷台に乗って日帰りだったそうです。
- 当日はとても暑く、旅館の廊下に置かれた氷の柱で一休みして、盆踊りに参加。

(花輪には、「安佐郡戸山村」「戸山盆踊會」と書かれています。)

- 住職の振り付けによる団扇を使った踊りで、音頭取は大島繁一だったそうです。
- 吉田の盆踊りグループの「百万一心踊り」が最優秀賞だったとのこと。
- 撮影場所は、戸山出身の二井さんが塚町で経営されていた旅館前。建物は、被爆焼失後、再建されたということです。

このお話は、参加された橋本アキミ様、菊本勝巳様からの聞き取りです。橋本アキミ様、菊本勝巳様、貴重なお話を有り難うございました。

- 昨年平成30(2018)年8月、72年ぶりにこの「戦災供養盆踊り大会」が現代版として復活し、国内外の旅行者を含む1万5千人による盆踊りの輪が広がったということです。(中国新聞記事より)
- 今年(令和元年)も、8月10日・11日の2日間、「ひろしま盆ダンス」として開催されました。(中川博様)
- 参加者は「浄宗寺仏教青年会」の人たちじゃけえ。(前住職釋香雲)